



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★音楽之友社

- theミュージックセラピー2004 vol.03 本体1500円+税 3月31日発売予定
音楽療法最新線、世界初の音楽療法雑誌。音楽療法に関心のある全ての方々にお届けします。
- 中等科音楽教育法 改訂新版 中学校・高等学校教員養成課程用 本体2500円+税 3月上旬発売
大学・短期大学における中学校・高等学校教員養成過程のテキスト。概説・実践・資料編からなる充実した内容。
- 初等科音楽教育法 改訂新版 小学校教員養成過程用 本体1900円+税 3月上旬発売
大学・短大・学部における小学校教員養成過程用のテキスト。執筆陣には全国の指導者の協力を得た。

★全音楽譜出版社

- コルトー版 ショパン ポロネーズ 八田惇訳・校訂 本体2500円+税
お馴染みのアルフレッドコルトー監修による、コルトー版ショパンの一つとして出版の運びとなりました。7曲入り。
- カバレフスキー こどものためのピアノ小曲集(CD付き) 本体1800円+税
お馴染みの曲集に、模範演奏のCDを付けました。これまで市販CDの無かったこの曲集ですが、今後は手軽に入手出来るようになります。
- ハチャトゥリアン 少年時代の画集(CD付き) 本体1800円+税
お馴染みの曲集に模範演奏のCDを付けました。ピアノ演奏は上記カバレフスキーと同じ朴久玲(ばく・くりょん)氏

★ドレミ楽譜出版社

- こどものピアノ・カレンダー 楽しいバイエル併用
悠木昭宏編 本体1400円+税 3月下旬発売予定
四季折々の楽しい行事、季節の歌など、私達のカレンダーを彩るたくさんの歌をバイエル程度にやさしくアレンジした曲集です。
- ツェルニー30番へのステップ・エチュード バイエルのあとに
坂東貴余子・石川淑子・池田典子共編 本体1000円+税 3月中旬予定
ピアノ指導に携わって20数年の著者の経験の中から、既刊のツェルニー各本の問題点を改善し、自然にツェルニー30番の導入につないで行けるように配慮されています。
- 気軽にモーツァルト・ピアノ・セレクション バイエルからツェルニー30番程度
井戸川忠臣編 本体1200円+税 3月下旬予定
再来年2006年に生誕250年を迎えるモーツァルトの名曲を多くのジャンルから取り上げて、ピアノで易しく楽しめるアレンジに仕立てました。
- はじめてのソルフェージュ1・2 リビート先生の音楽教室 松土正一・府川直子共著 本体各700円+税 3月下旬
迷路あそびや音符の色塗り等を通して遊び感覚で自然に楽譜に慣れて行けるように配慮されています。
- アロノフ先生のリトミック教室 ダルクローズによる
フランシス・ウェバー・アロノフ著 本体1800円+税 3月中旬予定
幼児音楽教育において最も注目を浴びているダルクローズの考案したリトミック教育。現場での応用を考えたイラストなどを併載しています。

★ヤマハミュージックメディア

- 小さな手のピアニスト
ブルグミュラー25の練習曲op.100
予定価格800円+税 初級向き
3月上旬発売予定
いわさきちひろさんの表紙絵をはじめ、厳選8作品のフルカラー画集を用意。素敵な絵画から、演奏のイメージが広がります。
- ピアノ教室らくらくパソコン活用法
月刊ピアノ3月号増刊
予定価格1500円+税 3月23日発売予定
パソコンで教室大変身！みるみる生徒がふえる、わくわく楽しい。CD-ROM付き。



theミュージックセラピー2004



中等科音楽教育法



初等科音楽教育法



第39号 (2004年3月)

NEWS 88

第7回 “ソルフェージュ・グループレッスンのすすめ”

佐々木邦雄

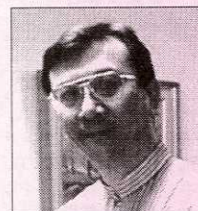
みなさんこんにちは。この連載も7回目に入りました。今回は早速本題に入りましょう。

前回から「コンコーネ」を素材にグループ合唱における「指揮」の役割について述べています。指揮をするためにはそれこそソルフェージュ能力が欠かせません。ある意味で「指揮が上手である」＝「ソルフェージュ能力がある」とも言えます。また指揮者は自らは演奏することなく、演奏者全員を一つにまとめ、最大限の演奏を引き出す能力も要求されます。実際、指揮者には向かないタイプの人の人が多いのも事実です。これは聞いた話ですが、あるオーケストラが練習中、ある瞬間から突然、サウンドが良くなったのです。その時の指揮者が不思議に思っただけを振り返ってみると、世界的に有名な指揮者が予定外に楽団の見学に来たらしいのです。メンバーはそれに気が付いた途端、真剣に演奏するようになり、指揮をしていた人は、それをあとから知ったと言うことです。うそのような、でも「なるほど…」と信じられる話です。この話からもわかるように、指揮者とは、その存在そのものが、人を感化させる「オーラ」のようなものが必要なかもしれません。私を含めそういう意味での凡人はどうしたらよいのでしょうか。その答えはただ一つ「とにかく実践あるのみ！」です。はじめからパーフェクトの指揮など出来るはずがありません。私の教室の管打楽器専攻の生徒で過去指揮に合わせて数多く演奏したことがある人でも、立場が変わって自分が指揮をする側になると、なかなか思ったように指揮出来ません。これが現実です。これはピアノを教わる立場から教える側になった場合と同じことが言えますね。しかし、どんな世界もやはり「はじめの1歩」からのスタートです。

今回から具体的な「指揮の基本」について話を進めていきますが、まずは曲頭の「出の合図」について述べてみましょう。その際次の4つのポイントに絞って考えてみましょう。それは曲の、①速度 ②拍子 ③開始音(強拍or弱拍) ④強弱です。これらを音楽が始まる前の指揮を通して演奏者に伝えなければなりません。さてどうしますか？この時、すぐに教えてもらおうとせず、まず自分で考える習慣をつけ

ましょう。自分の手足・身体・そして言葉を駆使してできるだけ演奏者に伝えてください。おそらくソルフェージュ力の必要性を再認識することでしょう。

まず、全員の「目」を見てください。全員の視線が指揮をする自分に集中していることを確認します。次に拍子と速度(テンポ)を決めて全員に提示します。演奏者のレベルにもよりますが、最低1～2拍前から指揮を開始します。強拍で始まる曲ならその1～2拍前、弱拍スタートの曲はその前の1拍目から振ります。そして最後は開始音の強さです。これだけのことを全て考えてから指揮してみましょう。思ったとおりの音が出たら合格です。しかし、なかなか思うようにはいかないものです。以下は次号にて述べていただきます。皆さんお元気です！ホームページ<<http://www7.plala.or.jp/kmusic/>>でもレッスン内容を解説中ですので、どうぞご覧下さい。



プロフィール

東京都出身、東京芸術大学作曲科卒。これまで劇団「薔薇座」・「尚美学園」・「(財)ヤマハ音楽振興会本部」「ヤマハPEN本部スタッフ」の順で、演奏・作曲・指導・出版・講座等を展開。自宅では「ケー・エス・ミュージック」を主宰し、後進の育成に力を注ぐ。ピティナ正会員、2003年より聖徳大学講師。

☆佐々木邦雄先生のソルフェージュ教室☆ 入校生募集中！(見学可)

【日程】2004年 3月27日(土)・4月24日(土)・
5月22日(土)・6月19日(土)・
7月17日(土)

【時間】14:00～17:00

【内容】ソルフェージュを中心に、聴音・楽典・伴奏法・アンサンブル等

【お問い合わせ先】(株)東音企画 電話：03-3944-1581
東音音楽教室のホームページにも詳細を掲載しています。
<http://www.to-on.com/class/index.html>

ピアノ指導の 現場から

“～ソロも10本指のアンサンブル～”

ピアノ学習者のための室内楽導入シリーズVol. 1 & 2

ーピアノ独奏曲をピアノ三重奏でー

江崎光世



ピアノは楽器の中の王様ですね。一人でメロディ・リズム・ハーモニーの3役を担って奏でることが出来るのですから。そのためピアノには、アンサンブルという言葉が縁遠い世界だったのかもしれませんが。しかし考えてみれば、ソロも10本指のアンサンブルです。アンサンブルでは、ソロのテクニックのほか、「アンサンブルテクニック」が要求されます。逆に、ソロの曲においても、アンサンブルの要素は多様に盛り込まれており、その曲が生かすように表現するためには、「アンサンブルテクニック」も要求されます。いままでのピアノレッスンでは、ソロテクニックの教育がメインになり、「アンサンブルテクニック」の教育が、すこし後回しされていたようです。

このシリーズは、この「アンサンブルテクニック」を育てていただくためのヒントを沢山取り入れ、他楽器とのアンサンブル（ヴァイオリンとチェロとのトリオ）というワクワクするような体験を通し、楽しく音楽表現法を学び、ソロの演奏に還元できるように編み出された曲集です。その効果は・・・

●効果1 <表現への意欲>を育てる

耳慣れたピアノのソロの曲が、ピアノと弦楽器のトリオの響きが変わり、音や音楽の広がりを実感できます。○表現することへの好奇心や意欲が膨らみます。○他楽器に興味をもつ絶好な機会になります。

●効果2 <聴く耳>を育てる

ソロでは自分の出す音に無意識でも弾けた曲も、アンサンブルでは、相手の音楽を積極的に聴く必要性を実感できます。

○無意識に「聞こえる」耳から、意識して「聴く」耳に変わります。

○他の演奏者から「学び取る」力を養います。

●効果3 <呼吸への感覚>を育てる

ソロでは自分の呼吸に無意識でも弾けた曲も、アンサンブルでは、相手の呼吸を意識し合わせる必要

性を実感できます。

○ソロでも、演奏者の呼吸が感じられる魅力ある演奏に変わります。

○呼吸を合わせることで、音楽を作り上げる喜びを体験します。

●効果4 <音色感>を育てる

ピアノのソロ演奏ではわかりにくかった音色の違いも、他楽器と身近に触れることで、楽器固有の発音、音色のちがいを実感できます。○ピアノの音色作りに応用できます。

○楽譜から多彩な音色をイメージできる素地を養います。

●効果5 <バランス感覚>を育てる

トリオのスコア譜（4段譜）を縦に眺め、主役のパート、脇役のパート、リズムの役割、ハーモニーの役割などが、立体的に把握できます。

○自分の役割を意識し、バランスをコントロールする感覚とテクニックが習得できます。

○ソロの曲においても、対話フレーズ、内声の対旋律、素地の曲のまとめ方（構成力）へ発展させられる素地を養うことができます。

以上の5つの効果が期待できます。

本曲集で取り上げている曲は、いずれもピアノソロが原曲になっています。ピアノトリオの学習と同時に、ピアノソロの学習もすることによって、よりアンサンブルテクニックの効果が実感できることと思います。

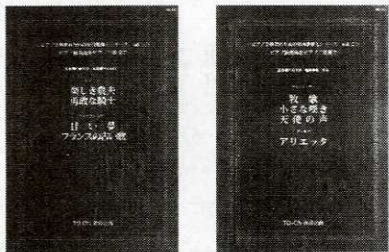
なお、本曲集の活用法や、弦楽奏者との共演の機会など、アンサンブルに関する情報は、下記にて随時ご提供しております。

アンサンブルアシエ事務局
<http://www.piano.or.jp/ensemble/>

プロフィール

江崎光世

国立音楽大学卒業。社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員、課題曲選定委員長。ピティナ・ピアノコンペティションに毎年多くの成績優秀者を輩出し、1996年最多指導者賞・1999年トヨタ指導者賞受賞。従来のレッスンスタイルにこだわらない姿勢は生徒のレッスンにピアノプレーヤーを積極活用するなど独創的。特に連弾を取り入れたレッスンには定評がある。毎年、課題曲公開レッスンや指導法セミナーに講師として、全国各地から招かれている。また、ピアノデュオ・室内楽・コンチェルトなどアンサンブル指導の普及にも取り組む。



ピアノ学習者のための室内楽導入シリーズvol. 1, 2
ーピアノ独奏曲をピアノ三重奏でー
本体1000円＋税 東音企画

～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪

岩瀬洋子・田村智子

今回は先日から行っている、「希望個人面談」についてお話ししたいと思います。これは前もって、こちらの都合の良い日をお伝えし、希望者のみの面談をします。なにも問題のない時にあれこれお話しすることはとても大切なことだと思います。お互いが冷静に相手の考えなどを理解しあえるため、実際何か問題が起こった時、迅速に対応しやすいのです。どなたもお子様のことを真剣に考え、また子育てについても情報過多の社会で迷いや不安など多くお持ちのようです。小5のE子ちゃんのお母様は、コソコソがなげば我が子に不満はないものの、物足りなさを感じています。確かに与えられたものに対しては、きちんと仕上げる優等生なのです。でもその枠からは決して出ようとしないうる重派。もっとやったら伸びるのに…。親御さんなら当然の思いです。ピアノの練習も毎日決められた時間をしっかりこなします。レッスンでもE子ちゃんには裏切られることはありません。だからこそ、彼女の枠を広げ、音楽の可能性をもっと広げてあげたい…。教師もご両親も同じ思いを持っていたことが今回の話し合いで分かり合えたのです。これからE子ちゃんも交えながら親、教師の連携で一緒に良い方向を探っていきたいと思います。次は小3のNちゃん。お母様はお忙しいお仕事をお持ちで、なかなかNちゃんのレッスンには関わられません。理解とやさしさを持って子供さんに接していってほしいです。ただ自宅ですごく練習をみてあげられないことで子供がかわいそうかな…と、母親としてちょっと申し訳ないかな…という気持ちを持っていたらいいと思います。確かに、進みは時間がかかります。でもゆっくりではあるけれど、着実に積みあがっているNちゃん。家庭の様子、お母様のお子様への関わり具合、そしてピアノのおけいこの思いなど、お互いじっくり話すごとで、Nちゃんのこれからのレッスンに活かしていくことができます。今回の面談の機会は私たちにとても有意義なものでした。レッスンでは見えない家庭における子供たちの純粋な心やご両親の愛情の深さなど、私たちはしっかり受け止め、レッスンしていかなければ・・・と改めて強く思いました。

なお岩瀬洋子先生、田村智子先生の講座についてのお問合せはミュージックキーまでご連絡ください。詳しいことは、<http://sound.jp/musickey/>。ムジカノーヴァ「ちょっと聞いてよ!」のコーナーに田村智子先生執筆連載中。

★講座のご案内★

●魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座」講師：岩瀬洋子
今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない／親子で根気がないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導）、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】第6期【日時】4/9

（全て金曜日）10：00～12：00

【会場】東京芸術劇場第5会議室

（池袋駅西口徒歩3分）

【福岡】【日時】3/11（全て木曜日）10：00～12：00

【会場】ヤマハピアノサロン博多

【名古屋】4/14, 5/19, 6/16, 7/14, 9/15, 10/13, 11/17

【新潟】4/22, 5/13, 6/10, 7/8, 9/9, 10/14, 11/11

（同じ講師による単発講座が3/2に同会場にて開催されます）

【東京】第7期 6/3, 7/1, 9/2, 10/7, 11/4, 12/2, 1/13

（全て木曜日）すでに申し込み開始!

●魅力的なピアノ教室実現のための

「ディプロマコース」講師：岩瀬洋子

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】第4期【日時】4/8

第5期【日時】6/4, 7/2, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 1/14

【会場】東京芸術劇場第5会議室

（池袋駅西口徒歩3分）

【名古屋】1/14, 2/4 【静岡】4/13, 5/11, 6/8, 7/6

上記全ての「導入指導マスター講座」、「ディプロマコース」に関しましてのお問合せ：

ミュージックキー055-989-3900 担当：植松

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221（業務部） TEL 03-3866-2224（営業部）

FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区竹橋町33-20

TEL 052-453-7211 FAX 052-453-7217